

令和7年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:8月30日(土)④

担当部局・担当課名:経営管理部学術振興課

事業名	富山県大学生等留学支援奨学資金事業	評価結果	抜本的改善
-----	-------------------	------	-------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・富山県が行う貸与型(原則貸与だが、県内就職したら返還を免除)と福井県などが行う給付型(原則給付だが、県内就職しない場合は返還)は実質的にほとんど同じであると考えられるため、「給付型」とした方が大学生等の応募は増えるのではないか。
- ・提出書類が多すぎる(特に連帯保証人の署名、実印や印鑑登録証明書の添付が必要)ため、応募のハードルが非常に高い。
- ・県の発展に寄与することを期待するなら、富山県内の大学等に在籍する学生だけでなく、富山県出身で他県の大学等に通っている学生も対象に含めるべきではないか。
- ・留学は視野が広がってよい。若い人の先行投資として有用だと思うが、利用しやすい制度にすべき。
- ・富山県が育てたい人材を明確にしつつ、それをもとにメニューをつくればよいのではないか(例えば富山の薬に着目し、それに特化したものなど)
- ・県内大学等の既存制度との連携を検討すべきではないか。

【県民評価者の意見】

- ・グローバルな経験を積んだ人が、卒業後すぐに、その経験を存分に活かせるような企業が富山にどのくらいあるのかよく知らないが、そういう企業を周知することも必要。
- ・県内在住者で他県(石川県など)の大学等に通う人は、時間かけて通うほど富山県が好きなので、対象に含めて裾野を広げたほうがよいのではないか。
- ・学校の奨学金のように、TOEICの点数など一定の基準に応じて給付額に差をつけるというのも、財源が限られた中の予算の使い方として考えられる。

県民評価者の評価シートによる評価			県民評価者総数	21
評価区分	行政の関与不要	役割分担見直し	抜本的改善	一部改善
	2	0	12	1
【抜本的改善】				
県民評価者の主なコメント	評価結果と 同じ評価結果	<ul style="list-style-type: none">・グローバル人材の育成を考えるなら、大学生に固定せずに(高校生など)貸与対象の幅を広げるべきではないか。・留学の間口を広げた割には、条件があり過ぎると思う。留学を応援したいのであれば今よりも条件を緩和することもあるのではないか。・県外大学生等が県内にUターン就職した際も返還が免除となれば、Uターン者が増える効果もあるのではないか。・富山県人であれば他県の大学等に行っている人も対象とすればよいのではないか。		
		【現行どおり・拡充】 <ul style="list-style-type: none">・お金を借りることは大変重たいことである。税金を使う以上、その認識をしっかりともらわ必要があると考えられ、やはり貸与が適当なのではないか。・(自分は)奨学金がなければ留学できなかつたので、奨学金制度は残して欲しい。 【行政の関与不要】 <ul style="list-style-type: none">・利用者数が少なく、単位あたりのコストがかかりすぎている印象を受ける。県内就職に重きを置いて再検討する必要があるのではないか。 【一部改善】 <ul style="list-style-type: none">・富山県内で就職する人を増やすためには、富山県出身で他の都道府県の大学等に通う学生にも対象を広げた方がいいと思う。		

事業番号:8月30日(土)④

担当部局・担当課名:経営管理部学術振興課

事業名	富山県大学生等留学支援奨学資金事業			評価結果	抜本的改善
【参考】委員による評価			委員総数	4	
評価区分	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	1	0	3	0	0